

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	世界遺産保存活用事業			事業番号	008-068
担当部署名	文化観光	局	文化	部	世界遺産課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化			
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4	
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 17 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、来訪者等	対象数	単位	
			—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を人類共通の資産として保存・継承し、歴史と文化を活かしたまちづくりを推進するため、資産の価値や維持保存に対する理解・意識の高揚に取り組む。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに構成する「百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議」や「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会」、民間企業等と連携し、百舌鳥・古市古墳群の更なる情報発信や保存意識の醸成に取り組む。 また、資産の保全状況等について、ユネスコ・イコモスへ報告するためのモニタリングを実施する。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者、世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会、百舌鳥・古市古墳群世界遺産保			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11 講演会等の参加者数	人	目標値	450	1,250	2,100	2,500
		実績値	1,397	2,058		
		達成率	310%	165%		
当該指標を選定した理由		講演会等事業に多くの方々に参加していただくことが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。R2実績値は、オンライン配信視聴回数で掲載。R3年実績値は、コロナの感染対策を講じて開催し会場参加者数で掲載。				
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍対応を考慮し、R3は開催予定会場定員の50%で、R7は100%で計上。				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
12 講演会、PRイベント等の開催数	回	目標値	—	3	5	
		実績値	1	4		
		達成率	—	133%		
当該指標を選定した理由		情報発信の機会を設けることが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。R2は、コロナ禍の影響により講演会等のほとんどが中止となった。R3は、コロナの感染対策を講じたイベントを実施。				
目標値の設定根拠・算出方法		R3はコロナ禍の影響を考慮し、開催予定している講演会等の回数。				

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	世界遺産保存活用事業	事業番号	008-068
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	338,957	27,894	33,729	30,216	31,338	
13 財源内訳	国支出金				0	
	府支出金				0	
	市債				0	
	その他 (財産収入、寄附金、繰入金、譲収入)	309,708	12,154	9,726	13,637	15,346
	受益者負担金(使用料、手数料等)	38		100	0	200
	一般財源	29,211	15,740	23,903	16,579	15,792
14 人件費 (b)	51,030	28,700	27,880	27,880	27,880	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	389,987	56,594	61,609	58,096	59,218	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
	R4 予算	2,212	2,212		R4 予算	618	618
16 事業費内訳	R3 決算	364	364	百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議負担金	R3 決算	8,806	8,806
	R4 予算	544	544		R4 予算	10,468	10,468
消耗品費 (枠)	R3 決算	847	847	堺市世界遺産保全活用推進事業補助金	R3 決算	1,120	0
	R4 予算	392	392		R4 予算	1,800	0
世界遺産石碑設置委託料、整備工事費	R3 決算	0	0	世界遺産保全活用推進基金積立金	R3 決算	12,320	0
	R4 予算	5,000	0		R4 予算	7,090	0
世界遺産PRイベント負担金	R3 決算	2,500	2,500	その他	R3 決算	1,993	1,796
	R4 予算	0	0		R4 予算	3,214	1,558

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 講演会等参加者数	人	1,397	2,058
② 上記①にかかる年間経費	千円	56,595	58,278
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	40,512	28,318
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和3年度は、新型コロナウイルスの影響があったものの、感染対策を講じた中で事業が実施できた。参加者数が大幅に増加したことによって単位当たり経費は、前年度に比べ大幅に下がっている。
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>新型コロナウイルスの影響により、人流が抑制され基本計画のKPIである大仙公園への来訪者は大幅に減少していると考えられる。</p> <p>パネル展示等を行っていた各区民まつりは中止となった一方で、当課主催の「市民向け連続講座」、関西広域連合と共催した「関西古墳サミット」、和歌山県と共催して首都圏で実施した「公開シンポジウム」、世界遺産百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会と共催した「等身大巨大古墳すぐろく」・「世界遺産・百舌鳥古墳群特別公開」の実施など、コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し効果的な情報発信を行うことができた。</p> <p>基本計画のKPI達成に向け、今後もコロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、市民に向けた情報発信を行っていく。</p>
----	--